

DATE

2026

10
/ 29 ④

開演 14:00

開場 13:30

VENUE

銀座 王子ホール

Michal Kaňka Violin Cello with Hiraiwa Masako Piano

ミハル・カニユカ with 平岩政子

Čepický Violin & Kaňka Violin Cello with Higuchi Machiko Piano

チェピツキー & カニユカ with 樋口真千子

PROGRAM

ピアノ独奏

平岩政子

ドビュッシー: 月の光

Debussy: "Clair de Lune"

ショパン: エチュード Op.10-3「別れの曲」

Chopin: Étude Op.10 No.3 "Farewell Song"

ミハル・カニユカ<チェロ>

平岩政子<ピアノ>

シューマン: 幻想小曲集 Op.73

Schumann: Fantasiestücke, Op.73

フォーレ: エレジー Op.24

Fauré: Élégie, Op.24

ピアノ独奏

樋口真千子

シューマン: アベグ変奏曲 Op.1

Schumann: Abegg Variations, Op.1

レオシュ・チェピツキー<バイオリン>

ミハル・カニユカ<チェロ>

樋口真千子<ピアノ>

メンデルスゾーン: ピアノ三重奏曲 第1番

Mendelssohn: Piano Trio No.1

※表記は出演順ではございません。曲目は変更となる場合がございます。
予めご了承ください。



Hiraiwa Masako



Higuchi Machiko

チケット

5000 円

【税込・全自由席】



JILAチケットセンター

03(3356)4140

<https://jila.co.jp>
/チケット注文フォーム



王子ホールチケットセンター

03(3567)9990

[https://www.ojihall.jp/
form/ticket.html](https://www.ojihall.jp/form/ticket.html)



チケットぴあ

Pコード 324382

[http://ticket.pia.jp/pia/
event.ds?eventCd=2612786](http://ticket.pia.jp/pia/event.ds?eventCd=2612786)



カンフェティ

[http://confetti-web.com/
@/K_H_CK_H2026](http://confetti-web.com/@/K_H_CK_H2026)

主催: 国際芸術連盟

後援: 駐日チェコ共和国大使館

チェコセンター
東京

日本チェコ協会

一般社団法人
全日本ピアノ指導者協会 (ビティナ)

平岩政子 <Piano>

慶應義塾女子高卒業、国立音楽大学ピアノ科卒業。ドイツ国立シュトゥットガルト音大&ハンガリー国立リスト音楽院の両マスタークラス修了。元カリタス学園ピアノ講師。笈田光吉、豊増昇、中村ハマ子、ジュラ・キシユ、ルディアコフ・ショシャナの各氏に師事。日本音楽企画、ステファノーオペラ劇場、国際芸術連盟、TIAA、ムジカサンタンジェロ、歌劇団クレアトル、コーロ・エスプレッシーヴォ等に出演多数。フランク作曲交響的変奏曲、リスト&シューマンの各ピアノ協奏曲、ベートーヴェン協奏曲第4を新星日本交響楽団、東京シティフィルハーモニー管弦楽団、東京国際芸術協会管弦楽団、おーけすとら・ぴとれ座と指揮者：三石精一、河地良智、スティーブン・ドミニク・エリ、池田開渡をお迎えし各々共演。TIAAペトロフピアノコンクール入選。2024年度国際芸術連盟音楽賞受賞。国際芸術連盟専門家会員。

樋口真千子 <Piano>

武蔵野音楽大学ピアノ科卒業、卒業演奏会に出演。1979年、読売新聞社主催コンセル・アミピアノコンクールにて、ジュニア部門第1位、総合第3位入賞。第6回かながわ音楽コンクール一般ピアノ部門第2位入賞。JILAレーベルより「YOURS I・IV・V」リリース。ダイソーCDにて120曲収録。2001～12年、自身編曲二台ピアノによる「第九」コンサート出演。2019・24年には、ピアノとミニオーケストラにて再演。ウィハン弦楽四重奏団をはじめ、海外アーティストと多数共演。2023年、黒田昭（プロデュース&作曲）氏オリジナルアルバムにてピアノを担当。ソロ・伴奏・二台ピアノ・編曲等々の活動の他、趣味のジャズピアノを生かし、ポップスライブも行う。近年では、オペラやミュージカルのオーケストラアレンジを手がける。ピアノを北川正、中根伸也、林美奈子、作曲を穴戸睦郎、ジャズピアノを石黒直子の各氏に師事。スガナミ楽器受験コース講師。

レオシュ・チェピツキー <Violin>

1985年にパルドゥビツェ音楽院を卒業後、プラハ舞台芸術アカデミーでイジー・ノヴァーク、アントニン・コウト両教授に師事。在学中よりウィハン四重奏団の第1ヴァイオリン奏者を務め、プラハの春国際音楽コンクールおよびロンドン国際弦楽四重奏コンクールで第1位を獲得した。ソリストとしても国内外のオーケストラと共演し、バッハ《無伴奏ソナタとパルティータ》全曲、ベートーヴェンのヴァイオリンソナタ全曲など、幅広いレパートリーを演奏している。録音も多く、Nimbus Allianceやマルチソニックから多数のアルバムをリリース。ウィハン弦楽四重奏団としては、ベートーヴェン弦楽四重奏曲全曲演奏会や世界各地でのツアーを成功させている。2007年よりプラハ舞台芸術アカデミーで教鞭をとり、2010年には弦楽科部門長に就任。現在も演奏活動と後進の指導の両面で高い評価を得ている。

ミハル・カニユカ <Violin Cello>

1960年プラハ生まれ。7歳でチェロを始め、プラハ音楽院でヴィクトル・モウチュカ、プラハ芸術アカデミーでヨセフ・フッフロ両氏に師事。ピアティゴルスキー・セミナーでナヴァラ、ジャンドロ、トルトゥリエらの指導も受けた。1980年プラハの春国際音楽コンクール名誉賞、1983年同コンクール第1位、1986年ミュンヘン国際音楽コンクール第2位（最高位）など受賞多数。チェコ・フィル、バイエルン放送響、ベルリン・ドイツ響など主要オーケストラと共演し、世界各地でリサイタルを行う。録音も豊富で、プラーガ・デジタルズを中心に多数の受賞アルバムを発表。室内楽ではブラジャーク弦楽四重奏団（1986-2022）、現在はウィハンおよびタリヒ弦楽四重奏団のメンバー。プラハの春国際音楽コンクール会長など要職を務める、チェコを代表するチェリストである。

<https://cepicky-kanka.webnode.cz/>



王子ホール

中央区銀座4-7-5（三越銀座店裏）

- ・JR有楽町駅より 徒歩7分
- ・地下鉄銀座駅A12出口より 徒歩1分

《主催・問い合わせ》



国際芸術連盟 with you together

〒160-0022 新宿区新宿2-15-2 岩本和裁ビル 2階
Tel.03(3356)4033/Fax.03(3356)5780
Eメール: music@jila.co.jp/X: @jila_music